

大阪で25歳の
ひとり暮らしには
1か月244,951円、
時給1,633円が
必要です



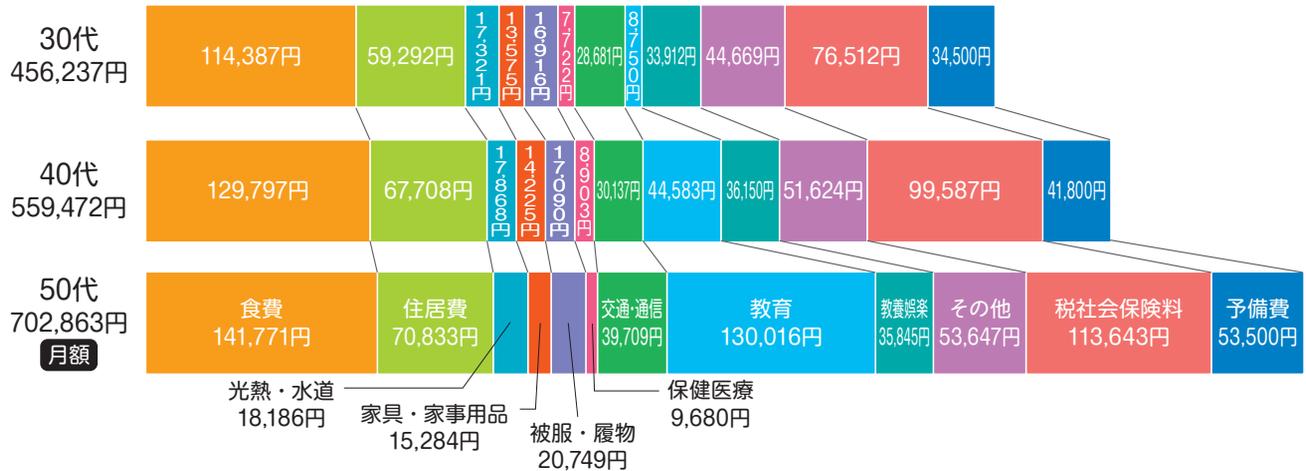
大阪で普通に 子育てするには 年間550万～840万円が必要です

大阪労連は、大阪府内で働く約1万人に「生活実態調査」「持ち物財調査」のアンケートにとりくみ、「必要生計費調査」を実施しました。世代別の必要生計費の結果は右の表です。

大阪府の最低賃金1,023円(2022/10/1現在)では、生活は苦しく、安心して暮らすには、最低賃金の大幅な引き上げと賃金引き上げが欠かせません。

必要となる生活費・賃金の水準

	家族形態	月額	年額
25歳	単身者	244,951円	2,939,412円
30代	夫婦と 子ども 2人世帯	456,237円	5,474,844円
40代		559,472円	6,713,664円
50代		702,863円	8,434,356円



ここで想定した「普通の生活」とは、30代は夫婦と小学生、私立の保育園に通う幼児の4人家族。43㎡前後の賃貸マンション/アパートに住み、家賃は約60,000円。1か月の食費は約11万円(=1人1食300円あまり。夫の昼食は月の半分はコンビニ弁当。飲み会の費用は3,500円ですが、行けるのは月に2回)。冷蔵庫、炊飯器、洗濯機、掃除機、エアコンなどの家電は、量販店で最低価格帯のもので買いそろえ、夫はスーツ2着(約43,000円)などを着回し

ています。家族4人で旅行に出かけるのは年に1～2回(年間の総費用は10万円)。教育費は1か月あたり8,750円。

40代になると、子どもが成長して、小学生と中学生となり、月あたりの教育費は約44,000円に増えます。さらに、50代になると、長男は府内の私立大学に通い始め、一気に学費が跳ね上がります。1か月あたりの教育費は約13万円で、このうち大学生にかかる教育費が月あたり約11万円となります。

It's
Union
Time

国民春闘共闘委員会・全国労働組合総連合(全労連)は、あらゆる産業や業種、地域別の労働組合があり、全国で100万人以上が加入しています。賃金を上げるために、あなたの職場に労働組合をつくりませんか? パートや派遣、ひとりでも入れる労働組合もあります。

組合加入申込書(仮)

お名前	連絡先(TELまたはMAIL)	都道府県	市区町村
業種	職種	雇用形態	正規雇用 パート・アルバイト 契約 派遣 その他()
相談したいこと(任意)			

該当する地域または業種の労働組合から折り返しご連絡します。加入目的以外に個人情報を利用されることはありません。送先 FAX:03-5842-5621

